



朝風

平成 24 年度
学校報 1 月号①
大仙市立
大曲南中学校

キャリア教育講演会

キャリア教育とは、社会的・職業的な自立に向けて必要な能力を育てるものです。本校では、ワークスクーリングや地域行事への参加など、地域の力を活用して、キャリア教育を進めてきました。



今回は、各界で活躍している本校出身の先輩をお招きして、中学生にお話をしていただく会を開催しました。今回の講師は、秋田大学医学部附属病院で先端医療に取り組んでおられる**佐藤雄亮**医師です。

先生には「南中生にお話したいこと」と題して、勉強を頑張ることで進路の選択が広がるという経験談、外科医の仕事、アメリカで学んだことなどのお話をいただきました。

＜進路情報コーナー＞

「南南西に進路をとれ！」

(受検本番を迎え、頑張っている3年生の背中を見て、いろいろと思いをめぐらしている1, 2年生のための新企画です。)

・ 1月31日は平成25年秋田県公立高等学校前期選抜試験の日です。そこで…

Q 前期選抜試験とは？

一般選抜試験とは別に、各校(学科)が示す条件をみて、それを満たしていると判断した生徒が志願理由書を作成し出願します。高校側は、書類(志願理由書や3年間の成績を記した調査書)・面接・口頭試問・(作文)で総合的に判断し合否を決定します。今年から多くの学校で、3教科の学力検査を課すことになりました。なお、各校の示す条件につきましては、毎年進路PTAで説明しています。

梵天



来たりなば 春遠からじ

○1月25日に「角間川昭和47年会」の皆さんが、四十二歳厄払い梵天の披露で来校し、降りしきる雪の中、校内安全と3年生の全員合格を祈願して、**梵天歌 → エール → 校歌**を披露してくださいました。激励を受けた3年生は、勝負の春が近づいてきていることを実感したと思います。



○生徒玄関で迎えた3年生も、武部君がリーダーとなって梵天歌を返しました。これも、なかなかの腕前ならぬ喉前で、もう十何年かして自分たちの番になってもバッチリだなと感心しました。指導は、もちろん体育科の三浦です。

○全校生徒分の紅白餅・お守り・みかんをいただきました。ありがとうございます。(2/1は、藤木地区の皆さんが来校予定です。)



今日現在、インフルエンザの罹患者はゼロです。



○ 2月のPTA授業参観日の日程につきまして、大変ご迷惑をお掛けいたしました。ご協力いただいた「学校活性化のための保護者アンケート」の結果につきましては、当時の全体会の中で説明をさせていただきます。